

高麗川プロジェクト



平成29年度 城西大学地域連携活動報告会
@水田記念館講堂 170726

高麗川プロジェクト

環境保全・
環境創造

休耕地活用

健康長寿



- 1 歴史
- 2 高麗川かわガール since 2013
- 3 こま川めしプロジェクト since 2013



地域・行政と連携した「高麗川プロジェクト」を展開

高麗川は、城西大学にとって地理的に縁が深いだけでなく、学歌にも歌われ、学生たちの憩いの場・心の拠り所となっています。

大学では、これまでも地域と連携しながら、高麗川周辺のクリーンキャンペーンやウォーキング大会のサポート、現代政策学部学生による周辺休耕地での米栽培、高麗川やその周辺を舞台にした韓国姉妹校との映画製作など、高麗川に関わる教育プログラムを数多く展開してきました。

そして、2015年の創立50周年に向けて、これまでの諸活動を統合し、大学と地域、行政との3者の連携に基づく教育活動や共同体意識の啓発を支援・推進することを目的とし、



高麗川の粗大ゴミを回収

として大学内に「高麗川プロジェクト」を策定しました。本プロジェクトは、ゼミや授業の中での活動に加えて、学生の自主的な活動も含めた大学全体の活動として、より大規模で多様なものになることが期待されます。

2012年6月12日には埼玉県議会議員をはじめ多くの関係者の出席のもと、プロジェクトの発会式を行いました。今後、本プロジェクトを通じて学生と地域の方が高麗川をふるさとの川として誇りに思い、高麗川を中心にしてこの地域に豊かな自然環境が広がるとともに、地域産業の育成や文化の向上につながることを目指してさまざまな活動を積極的に展開していきます。

現在展開しているプロジェクト活動のうち、代表的な2例を紹介します。

休耕地活用

【オール埼玉ブランドの日本酒づくり】

前述の現代政策学部学生による高麗川周辺休耕地での米栽培がさらに進展し、学生らが埼玉県開発の酒造好適米「さけ武蔵」を栽培して毛呂山町の「麻原酒造」にて酒造りに取り組み、坂戸市や鶴ヶ島市の飲食店で販売しました。まさに「オール埼玉ブランド」と言えるこの日本酒は、学生たちにより「醸彩(じょうさい)滝不動」と名付けられました。

なお、この「休耕地活用プロジェクト」は、埼玉県「農との共生田園都市豊かな暮らし満喫事業」として採択されています。



酒米を収穫する学生達

【高麗川清掃ボランティア】

2012年11月14日、城西大学のさまざまな学部やサークルなどから集まった学生有志と、地域市民団体「高麗川ふるさとの会」メンバー、坂戸西高校の生徒たち合計約50名で、大規模な高麗川清掃ボランティア活動を行いました。

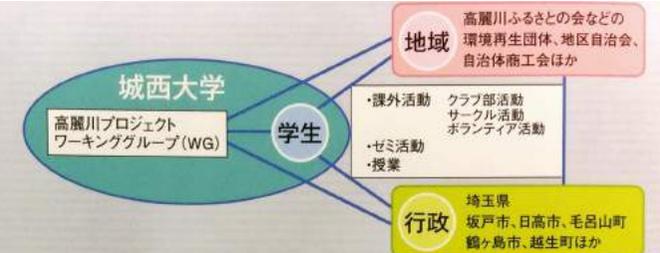
4班に分かれて大学に隣接する高麗川右岸の河川敷で清掃を行い、短時間で軽トラック1台分のごみが集まりました。今回の活動は清掃ボランティアだけでなく、大学外のさまざまな年齢の方たちと共通の目的を持って交流する良い機会となりました。



環境保全・環境創造

歴史 2012-2013

城西大学は、高麗川をもっときれいにし、豊かな自然環境をつくりあげるために「高麗川プロジェクト」をスタートさせました。こうした城西大学の活動と、行政の再生への取り組みの融合について報告いたします。



「川のまるごと再生プロジェクト」

本年3月、坂戸市が、城西大学と高麗川ふるさとの会とともに申請していた、埼玉県

のため、「第1回高麗川まるごと再生プロジェクト坂戸市部会」が5月15日、坂戸市立大家公民館で開かれました。行政側からは埼玉県

吉川義治・四日市場区長ら、本学からは白幡晶・副学長が出席しました。同部会の設置について「高麗川の地域特性を生かし自然と調和し地域住民に親しまれる川として上流から下流までまるごと再生することについて、坂戸市域において取り組むべき内容を検討する」との趣旨説明がありました。

2016.11.4 高麗川 川のまるごと再生プロジェクト おひろめ会



JOSAI UNIVERSITY

50TH ANNIVERSARY



Josai University Educational Corporation 50th Anniversary

2015
10.31 (Sat)

Venue
Sport Cultural Center,
Josai University

Koma Festival
Opening Ceremony 10:00-10:30

50th Anniversary
Ceremony 10:40-12:20

Reception 12:40-14:40

JOSAI UNIVERSITY 1-1 Keyakidai, Sakado-Shi, Saitama, JAPAN
TEL: +81-49-286-2233 <http://www.josai.ac.jp>



高麗川かわガール（学生ボランティア） *since 2013* 第2・第4土曜日 朝8:30から9:30 美化活動！高麗川の魅力を記録・発信！



学生さんたちが設置したカメラが、タヌキ（右）とアライグマ
ワンドでは、生きものたちのドラマが日々繰り広げられています

ダウンが来た！
目指してます！



みんな泥んこ水浸しになりながら作業してくれました。生きものたちもとても喜んでくれることでしょう

<提言>

一 長所として特記すべき事項

- 1) 貴大学の社会連携・社会貢献は、地域課題の解決に行政や地域と連携しながら学生が自主的、主体的に取り組んでいる。特に「高麗川プロジェクト」は学生による川岸の清掃ボランティアから始まり、高麗川という地域のシンボルを共通の切り口に学部横断でさまざまな展開を見せている。例えば、埼玉県が進める「川のまるごと再生プロジェクト」に活動が選定され、川沿いの「高麗川ふるさと遊歩道」の延伸につながった。そのほか、現代政策学部による高麗川周辺の休耕地を利用した農作物の栽培など、地域と連携し、その活性化に寄与している。地域住民との交流を通じた学生自身の教育効果も認められ、評価できる。

ただし、社会連携・社会貢献について大学全体として統制のとれた活動が実現していないことや、その適切性を検証する責任主体・プロセスの整備について不十分な点があることを課題として認識しているため、今後の改善に期待したい。



かわガール

自己評価の
実施

M15〇

〇平 〇〇香

年月日
H29.3.27

高麗川プロジェクト
かわガール
こま川めしプロジェクト
学部広報委員
サークル
部活
その他

経験値
 自己評価
 アンケート

本日の経験で「成長した・身についた」と感じたことに関して自己評価してください。

大項目	中項目	あまり		普通	大いに	
1 主体性	行動する力	1	2	3	④	5
	自分で決定する力	1	2	3	④	5
	学習する力	1	2	3	④	5
	意欲を持って取り組む力	1	2	3	④	5
	本気で取り組む力	1	2	3	④	5
2 コミュニケーション力	聴く力	1	2	3	④	5
	伝える力	1	2	3	④	5
	感情コントロール力	1	2	③	4	5
3 気づく力	相手指向で考える力 (ホスピタリティ)	1	2	③	4	5
	自己を肯定する力	1	2	③	4	5
	自己を受容する力	1	2	③	4	5
	他者を受容する力	1	2	3	④	5
	客観力 (状況把握力)	1	2	3	④	5
	好奇心を持つ力	1	2	3	4	⑤
4 協働する力	自他を受容する力 (多様性を理解する力)	1	2	3	④	5
	責任力	1	2	3	④	5
	ストレスコントロール力	1	2	3	④	5
	可愛げ (親しみ力)	1	2	3	④	5
5 考え抜く力	共感力	1	2	3	④	5
	自分で考える力 (考える、課題を見つける)	1	2	3	④	5
	計画する力	1	2	3	④	5

医療栄養学科 1年生 必修 フレッシュマンセミナー演習 Since 2016

カリキュラム内での実施

回	日程	項目	内容
1	4月10日 (月)	講義 (A Bクラス合同) 16-103	・理念・目的、3つのポリシー ・医療栄養学科のルールとマナー ・ノートテークについて (教科書) ・「勉学」と「アルバイト」について
		(A Bクラス合同) 16-103	管理栄養士が関わる環境保全 ・きれいな川と台所排水について ・地域・国際社会で活躍できる管理栄養士について ・クラス別 美術館の使い方を理解する
		16-414	・クラス別 栄養計算演習室の利用規則とインターネット利用方法を理解する (パスワードの変更, 大学メールアドレスの使い方)
		(Aクラス) 16-103→図書館	・クラス別 図書館の使い方を理解する (図書館職員による説明 ライブラリーツアー)
		(Bクラス) 16-103→適宜指示	・クラス別 高麗 (こま) 川プロジェクトについて (大学キャンパス・地域環境を知る)
5	5月8日 (月)	演習 (Aクラス) 16-103→適宜指示 (Bクラス) 16-103→図書館	同上
6	5月15日 (月)	演習 (Aクラス) 16-103→図書館 (Bクラス) 16-103→16-414	・クラス別 図書館の書架の配置を理解する (マニュアル・ブラウジング) ・クラス別 PCでPOPをつくる (きれいな川と台所排水について) (PPT)
7	5月22日 (月)	演習 (Aクラス) 16-103→16-414 (Bクラス) 16-103→図書館	同上
8	5月29日 (月)	講義 (A Bクラス合同) 16-103	レポートについて (教科書)
9	6月5日 (月)	講義 (A Bクラス合同) 16-103	食について
10	6月12日 (月)	特別講義 (A Bクラス合同) 16-103	現在の食品流通事情
11	6月19日 (月)	特別講義 (A Bクラス合同) 16-103	食べる・飲み込む動き
12	6月26日 (月)	講義 (A Bクラス合同) 16-103	手紙やメールの書き方のかき方について (教科書) 本物の「お礼状」の作成 (手書き)
13	7月3日 (月)	講義 (A Bクラス合同) 16-103	定期試験、追再試験、成績評価について
14	7月10日 (月)	講義 (A Bクラス合同) 16-103	職について (就職課作成履歴書作成)
15	7月24日 (月)	講義 (A Bクラス合同) 16-103	職について (進路アンケート実施)



啓発用POP作成 きれいな川と台所排水

▶ Yv17C ○○○○田○○○

私たちが流してる台所排水...
それは私たちが苦しめてるのです。

◎私たちができることは?

1. 油は直接流さず新聞紙などで拭く。
2. 食材をなるべく捨てず、有効活用。
3. 食材を買い過ぎない。

これだけで川はきれいになるかも

自己評価の 実施

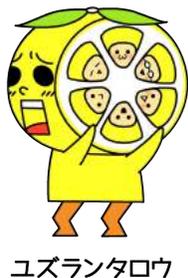
	大項目	中項目	平均
1	主体性	行動する力	3.76
		自分で決定する力	3.68
		学習する力	3.72
		意欲を持って取り組む力	3.98
		本気で取り組む力	3.93
2	コミュニケーション力	聴く力	3.87
		伝える力	3.63
		感情コントロール力	3.81
3	気づく力	相手指向で考える力（ホスピタリティ）	3.65
		自己を肯定する力	3.59
		自己を受容する力	3.57
		他者を受容する力	3.77
		客観力（状況把握力）	3.70
		好奇心を持つ力	3.89
		自他を受容する力	3.78
4	協働する力	責任力	3.65
		ストレスコントロール力	3.52
		可愛げ（親しみ力）	3.51
		共感力	3.80
5	考え抜く力	自分で考える力（考える、課題を見つける）	3.66
		計画する力	3.55

金本郁男、白瀧義明、真野 博、堀 由美子
地域コミュニティに開かれた「安全・安心な城西大学」
を志向した教育・研究

平成28年度城西大学学長所管研究奨励金

学生自身の評価

地域住民からの評価



こま川めしプロジェクト

Since 2013

「奥むさしの特産物などを使い、個人の身体のみならず、地域社会や地域経済も元気になるニュー」を「こま川めし」と定義し、これを提案する。

メニュー開発の過程で、医療栄養学科の学生に必要な知識・技能を身につけ、実際に具現化した、メニューをシーズとしてさらなる社会的な発展ができる。



城西大学 薬学部 医療栄養学科

(管理栄養士養成課程)

教授 真野 博

教授 松本 明世

准教授 江端 みどり

助教 金 賢珠

助手 君羅 好史

助手 関口 祐介

栄養管理設計学

研究室

分子栄養学

食品機能学

食品・食材

栄養

学部生
(卒論生)

食品成分

知識
技能

調理

大学院生

教員

実験研究

表示

他団体

連携

職員

農家

地域住民

他者との連携

広報

菓子飲食業

企業

こま川めしプロジェクト

Since 2013

埼玉 奥武蔵 桂木ゆず（柚子）



Citrus limonoid nomilin inhibits osteoclastogenesis in vitro by suppression of NFATc1 and MAPK signaling pathways.

Yoshifumi Kimira, Yuri Taniuchi, Sachie Nakatani, Yuusuke Sekiguchi, Hyoun Ju Kim, Jun Shimizu, Midori Ebata, Masahiro Wada, Akiyo Matsumoto, Hiroshi Mano Phytomedicine 22, 1120-1124 (2015)

未利用部位活用ユズの抗肥満・抗炎症作用に関する影響

山崎優貴、金賢珠、飯塚譲、君羅好史、真野博、松本明世
第71回 日本栄養・食糧学会 2017年

柚子ペースト抽出物および柑橘リモノイドによる破骨細胞分化抑制作用
君羅好史、清水美好、大平はる香、大山恵里奈、谷内友梨、真野博
第70回 日本栄養・食糧学会 2016年

学外の方との交流による 学生の成長

④ ① 医療栄養学科

薬科学科

教員

②

明海大学
歯学部

薬学科

③

医療栄養学科

明海大学
歯学部

(モンゴル人留学生)

教員

理学部
化学科

教員

「何にでもトライする！」
「何でも面白がる！」